

「解答」・「解答例等」

研究科・選抜区分・ 専攻等	2026年度（選抜区分：社会システム研究科 夏期日程 博士前期課程） （領域・分野・研究科目・選択科目：文化・言語専攻 一般問題 【英語】）
この試験の第1問および第2問のいずれも、複数のアプローチがあり得るため、正解を限定して提示することはできません。ただし、第1問にする模範的な解答には、以下の点が含まれていることが望ましいと考えられます： ● 複雑な英語の文法構造を正確に日本語の文法形式に訳すこと。 ● 英語の学術的語彙および専門用語を、対応する日本語の学術用語として正確に翻訳すること。 ● 適切な翻訳方針を的確に選択し、その方針を翻訳全体に一貫して用いること。 第2問に対する模範的解答には、以下の点が含まれていることが望ましいと考えられます： ● 試験の設問に対する解答は、設問の要求に直接的に対応したものでなければなりません。周辺的な問題には触れないようにすること。 ● 試験の設問に対する解答は、論理的に構成されている必要がある。 ● 主張や論点は、適切な理由や具体例を挙げて論理的に裏付けること。 ● 試験の設問に対する解答は、正確なアカデミック英語を用いて記述する必要がある。	